

テーマ 支えよう! 地域の中での子育て親育ち 広げよう! ひろばの輪

開催趣旨 平成19年度より、つどいの広場事業、地域子育て支援センター事業が統合され、児童館などのスペースも活用しながら、地域子育て支援拠点事業（ひろば型、センター型、児童館型）として新たに再編されました。そこで、行政とともに地域における子育て支援拠点間のネットワークを図りながら、それぞれの子育て支援拠点の意義と役割を検証します。また、子育て支援現場のスタッフ一人ひとりが日頃の活動を振り返り、見識を深め、スキルアップに寄与することを目的とします。

プログラム趣旨 東北地方ではまだ20箇所あまりしかひろば事業が展開されていません。福島県内では4箇所という状況です。今、親子にとって本当に必要な地域子育て支援とは何かを、子育てひろば・子育て支援センター・子育てサロン・子育てサークルなどに関わる人と、それに関わる行政関係者・教育関係者などを対象として、先進地事例を学び、地域に合った支援の拠点の方向性や、「市民と行政の協働」の可能性を探るセミナーとします。あわせて、支援するスタッフのための研修を実施します。



プログラム 10:00～16:30

9:45～ 受付開始
10:00～10:15 開会挨拶・主催者挨拶

プログラム 1 基調報告

10:15～10:45 地域子育て支援拠点事業の概要と展望
10:45～11:00 厚生労働省少子化対策企画室
質疑応答

プログラム 2 基調講演

11:00～12:30 ～地域ぐるみで「子育て」に寄り添い、支えよう～
今、求められている子育て支援・ひろばの必要性について
山縣文治さん 大阪市立大学教授

プログラム 3 分科会

13:30～15:30 (第2希望まで選んでお申し込み下さい)
<分科会1> 『子育てひろばってなあに?』
様々な子育てひろばの事例報告を聞き、それぞれの地域にあった子育てひろばについて考えます。

【コーディネーター】 山縣文治さん 大阪市立大学教授
【事例報告】 阿部智衛子さん NPO法人矢巾ゆりかご(岩手県矢巾町)
草苺美紀さん NPO法人スマイルハウス(山形県米沢市)
千葉勝恵さん NPO法人手をつなご(東京都練馬区)

<分科会2> 『よりよい支援を目指して!』

子育て当事者を支援するスタッフの役割、親へのかかわり方について考えます。

【コーディネーター】 成井香苗さん 郡山メンタルサポート(福島県郡山市)
【事例報告】 宮崎弘美さん ママブルー支援研究会(福島県福島市)
永野美代子さん NPO法人しらかわ市民活動支援会「おひさまひろば」(福島県白河市)
松尾祐子さん NPO法人子育て支援コミュニティチママン(福島県郡山市)

<分科会3> 『市民と行政、共につくる子育てひろば』

市民ができること、行政ができること、協働の可能性を探りながらよりよい関係を築くための方法を考えます。

【コーディネーター】 野口比呂美さん NPO法人やまがた育児サークルランド(山形県山形市)
【助言者】 厚生労働省少子化対策企画室
【事例報告】 佐々木洋子さん 川俣町保健福祉課子育て支援係(福島県川俣町)
須賀加代子さん 子育てDATEネットばれ☆ばれ(福島県伊達市)
岡田愛子さん 那須塩原市子育て相談センター(栃木県那須塩原市)

プログラム 4 全体会

15:45～16:30 各分科会報告およびまとめ

【総括】 樋口葉子さん NPO法人しらかわ市民活動支援会「おひさまひろば」

開催日◆平成20年 **1月26日(土)** 10:00～16:30

会場◆ホテルサンルート白河
(福島県白河市新白河駅前)

定員◆100名(事前申込み)

対象◆地域子育て支援拠点事業や場を持つ子育て支援に関わる実践者(子育てサロン・子育てサークルなどを含む)
・行政関係者・研究者・その他子育て支援に関心のある人。

参加費◆無料(資料代として500円・当日精算)
※子育てひろば全国連絡協議会の、個人会員(正・賛助会員)は本人のみ、団体会員(正・賛助・ひろば会員)は1会員番号2名まで資料代無料。

託児費◆500円/1人(2才～就学前・定員8名・事前申し込み・当日精算)



【交通】JR新白河駅より徒歩約1分。